

幼児祝福の祈り

主日礼拝において



はじめに

司式者 キリストにあって愛する皆さん、

〇〇〇〇さんの家族に

〈子どもの名前〉さんが与えられて、

すでに、私たちと共に

信仰の歩みを始めています。

今日、私たちは、

キリストにある交わりの共同体として

〈子どもの名前〉さんを歓迎し、

その生涯を通じて神の恵みが豊かにあるよう、

神の祝福を祈り求めましょう。

共同の祈り 応答：「み前に集まり」（『讚美歌 21』 106）

一 同 み前に集まり 共に祈る
（歌） われらの祈りを お聞きください。

司式者 いのちが生まれ、成長していくこと、
それは、もっとも身近な、
しかし、もっとも大きな奇跡です。
新たないのちの誕生を祝う私たちは、
その奇跡に心打たれて、
あなたを賛美します。

一 同 ひとつのいのちが ここに生まれ
（歌） 教会も共に よろこびます。

司式者 私たちが長い間歌ってきたように、
この子は、生まれる前から
神さまに愛されてきました。
それゆえ、生涯の間、片時も変わることなく、
あなたからの愛と恵みが
注がれることを信じて、
あなたを賛美します。

一 同 み手にゆだねます この幼子、
（歌） 祝してください、 その歩みを。

司式者 あなたは、子どもの誕生によって、
その両親に、親としての新たな歩みを始めさせ、
信仰において成長させてくださいます。
いのちを育むという、
あなたの大いなる業に参加させてくださる
恵みのゆえに、あなたを賛美します。

一 同 与えてください、 知恵と力、
(歌) はぐくみ育てる この家庭に。

司式者 キリスト・イエスは、子どもを抱き上げ、
子どものように神の国を受け入れるよう
人々に教え、
子どもを信仰の模範とされました。
私たちに信仰の奥義を教え、
この子を守り、育むと共に、
一緒に神の国に生きる者としてください。

一 同 子どもを招いて 愛される主、
(歌) お守りください、 今もいつも。

祝福の祈り

司式者 子どもを抱き上げ、祝福された
キリスト・イエスが、
あなたを祝福し、守り、
神の国に生きる喜びを
生涯にわたって

味わわせてくださいますように。
あなたを通して、多くの人が、
神の国の平和と喜びを
知ることのできますように。

一 同 アーメン。

歓迎と平和のあいさつ

司式者 キリストにあって愛する皆さん、
〈子どもの名前〉さんを
私たちの大阪福島教会に迎え入れ、
私たちの交わりにおいて育み、
キリストへの信仰において
共に成長しましょう。

〈子どもの名前〉さんとそのご家族に
歓迎の気持ちを込めてあいさつをし、
私たちもお互いに
平和のあいさつを交わしましょう。

式文作成：©2012、2013 水野隆一